

平成 23 年 3 月 30 日
エバラ食品工業株式会社

東日本大震災への支援活動について(続報)

東日本大震災の被災者の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

エバラ食品工業株式会社(社長:藤川雍中 本社:横浜市)は、東日本大震災の被災地支援のため、調理設備を備えた大型キャラバンカー1台を派遣することを決定し、3月22日より、現地の災害対策本部から要請を受けた避難施設を廻り、ちゃんこ鍋の炊き出しを行っております。

3月25日までの4日間では、気仙沼市内の避難施設9ヵ所にて、約6,000食の炊き出しを行いました。3月28日からは5日間の予定で、石巻市内、宮古市内の避難施設において実施を継続しております。

なお、上記の支援活動の継続に加え、被災地の一日も早い復旧に役立てていただけるよう、神奈川新聞社を通じて義援金一千万円を送ることを決定いたしました。

エバラ食品工業株式会社は、被災地の一日も早い復興をお祈りいたしますとともに、引き続き、各自治体の災害対策本部と連携しながら、支援活動を行ってまいります。

以上